



2005年12月22日

報道関係各位

株式会社 YOZAN
ボーダフォン株式会社

「児童見守りシステム」、ボーダフォンネットワークを活用して全国展開へ

株式会社 YOZAN（東京都豊島区、代表取締役社長 CEO：高取 直）とボーダフォン株式会社（東京都港区、代表執行役社長：ビル・モロー）は、現在 YOZAN が自社ネットワークを利用して提供している「児童見守りシステム」について、2006年7月よりボーダフォンのネットワークを活用することにより、提供地域を日本全国へ拡大することについて合意しました。また、YOZAN は今後当システムを児童見守り以外のシステム商品に拡張していくことから、システムの総称を「パーソナルセキュリティシステム」と改めます。

今回の合意の内容は、YOZAN がボーダフォンネットワークに対応した専用端末を用意し、さらに「パーソナルセキュリティシステム」というサービスをインテグレーションすることで、全国の自治体、教育機関関係者、その他セキュリティサービスを必要とする法人に向けてサービス提供していく、というものです。

現在 YOZAN が展開している「児童見守りシステム」とは、専用小型端末「スクールベル」を身につけた児童が、緊急時に保護者や学校、自治体に連絡が取れるシステムです。最近児童の安全への関心はますます高くなっており、当システムは全国の自治体や学校法人、保護者から注目されています。

YOZAN は「セキュリティシステム」にボーダフォンのネットワークを活用することで、2006年7月以降全国での本格サービス展開が実現できます。両社は、住民の皆様の安心と児童の安全の確保を支援していくと共に、今後更なるサービスの拡大を目指します。

記

1. サービス名称： 「パーソナルセキュリティシステム」
2. サービス稼働開始： 2006年7月から本格サービス開始
同年4月を目途に「スクールベル」プロトタイプを用いて法人向けトライアルを提供予定

3. 「パーソナルセキュリティシステム」の概要：

GPS と携帯電話をベースにした端末を児童や家族、法人においては社員などが身につけ、緊急時にはハンズフリーで家族や会社の方と通話が可能となります。また、端末を保持した方の居場所を随時パソコンで確認することができます。

「児童見守りシステム」での利用例は下記のとおりです。

GPS と、携帯電話をベースにした卵型携帯端末「スクールベル」からなる緊急時通報システムです。児童が危険を感じてスクールベルのピンを引っ張り防犯ベルが鳴ると、ボーダフォンのネットワークを経由して、GPS 機能により児童の位置を特定するとともに、保護者に通報します。オプションとして、二つの相手先にだけ電話がかけられる機能も用意する予定です。

4. 今後の予定：

(1)ボーダフォンのサポートの下、YOZAN がボーダフォンネットワークに対応し全国エリアにて利用可能な端末の開発を進めます。2006 年 4 月を目途にプロトタイプを用いての法人様とのトライアル・共同開発を開始、2006 年 6 月下旬に商用モデルが完成となる予定です。

(2) YOZAN は、2006 年 1 月より当システムを全国の自治体や学校法人、保護者、各種法人に積極的に営業し、受注の拡大を目指します。

(3)ボーダフォンネットワークに対応した「児童見守りシステム」など個別のサービス内容等詳細につきましては、本サービス開始前までに YOZAN が改めて発表します。

(4)YOZAN は、次のステップとして、2005 年 12 月 25 日から開始する WiMAX サービスのシステムを活用し、防犯カメラによるセキュリティサービスを検討します。

以上

YOZAN「パーソナルセキュリティシステム」お問合せ窓口

一般の方は フリーダイヤル 0120-993-228 平日 9：00～18：00

法人の方は TEL03-4386-4519（～2005 年 12 月 25 日まで）

フリーダイヤル 0120-993-743（2005 年 12 月 26 以降）

平日 9：00～17：00

*土・日・祝日・年末年始（平成 17 年 12 月 29 日～平成 18 年 1 月 4 日）休